



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30-13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 (2) 5775

会長	小松	広穂
幹事	皆上	英三郎
会報委員	野橋	二郎
	高内	耕二
	板垣	喜一
		俊次

No., 1016 1979. 7. 17 (火) (晴) No.3

ウィンター紹介

村上七五三夫君 庄内分区代理 — 酒田東R.C
井上 彬君 建材販売 半田 勇三郎君 生命保険 — 鶴岡西R.C

会長・幹事報告

小松広穂君

1. 当クラブR.I創立75周年記念事業の大きな項目の一つであります。R.I3H計画基金への協力として7月12日理事会の決議を経て会員1人15ドルとして235,425円を送金しました。これはスマイル会計より出しました。
2. 川村社会奉仕委員長より報告すべき処ですが、欠席のようですので私から報告させていただきます。

7月15日 A.M 7:00~9:00 内川を美しくする会の内川清掃が行なわれました。川村委員長外、数名の方が協力なされました。大変ご苦勞様でした。

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

3. 西海R.A.C委員長から報告すべき処ですが、7月4日、R.A.Cの第1回例会が開かれましたが、たしか一昨年あたり8名位い迄減員になったようですが、現在19名迄増え、その例会も大変活気があり、むしろ息切れをしないかと心配される程でした。前年度R.A.C委員の方々本当にありがとうございます。どうか会員の方々R.A.Cの例会にはなるべくたくさん出席して下さい。若い人達の物の考え方、非常に参考になります。
4. 本日一日出席委員長に齋藤栄作君を指名致します。

皆川英二君

1. 事務所変更のお知らせ
小国R.C

山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町213
野沢酒造店 TEL 02386-2-2011

2. 例会日、例会場変更のお知らせ
 - (1) 立川R.C ガバナー公式訪問のため
7月26日(木)の例会を7月27日(金)に変更
 - (2) 酒田東R.C ガバナー公式訪問のため
7月19日(木) P.M 12:30 於 御園別館
 - (3) 酒田R.C ガバナー公式訪問のため
7月20日(金) 12:30 於 ロイヤルホテル
3. 会報到着
山形北R.C、山形西R.C、山形南R.C

◆ 第253地区ガバナー

佐原史哉君の紹介

会長 小松広穂君

明治43年生れ、昭和7年岩手医専卒業と同時に短期現役軍医になられ、昭和12年～15年召集軍務に服せられ、昭和13年10月中国漢口作戦にて負傷せられ、現在のような御不自由なお姿になりました。
昭和49年、病院組織に改組せられ佐原病院長として御活躍されて居ります。

ロータリー歴

1956 喜多方R.C チャーターメンバー

1966 同クラブ会長

1972-77にわたりI.C、R.A.C、地区委員特にI.Cの委員として御活躍なされました。

1977-78 I.C地区委員長

昨16日の温海クラブを皮切りに、これから各クラブの公式訪問に廻られる訳ですが、暑さも加わる折、然も御不自由なお体でホントに御苦労様です。例会終了後当クラブ第2回クラブ協議会に出席され、当クラブ今年度活動計画等につき御指導をいただく訳ですが何卒よろしく御願います。

◆ ガバナー講話

ガバナー 佐原史哉君

鶴岡クラブと私との出会いは、I.Cの仕事に関連して始まりました。その関係で当クラブには多くの知人が居り、大変なつかしい気持ちで公式訪問が出

来て誠に有難く思っています。今日は朝から会長・幹事さんのご案内で浜の美しい景色を眺めさせて戴き、又お昼には泥鰯汁のご馳走になり有難うございました。午前中の会長・幹事懇談会を通じて、鶴岡クラブの多方面にわたる活発な活動状況をきいて、貴クラブに対する敬意の念を一層深くいたしました。

さて、1900年代初頭に2つの驚くべきことが起きたが、その1つはライト兄弟の出現であります。兄弟は自転車の販売を業とし、もともと機械に興味をもっていたが、特にグライダーに深い興味を持って練習もして居りました。1903年12月19日、兄弟は、空気より重いものを空中に舞い上げるという事象を発見した。これが現在の航空機発達の原因となったのであるが、彼等と云えども当時、今日の航空機の発達を予想は出来なかつただろうと思います。

驚くべきことの2つは、1905年のポール・ハリスら4人の物語であります。当時の非常に荒廃したシカゴの状態をみて彼は孤独を感じた。そして人々と親しくなつてその孤独を慰め合おうとして始まったのがロータリー活動であります。たった4人で出発したロータリーが75年後の現在、1万8千余のクラブと85万の会員をもつまでに発達しようとは、当時のポール・ハリスは予想もしないことだったと思います。初めはお互いの孤独を慰め合う気持ちから出発したロータリーは、やがてお互いの職業を通じての相互扶助という形になり、更に職業奉仕だけでは満足せず、社会奉仕、国際奉仕へと発展したのであります。

ロータリーはこの75年の間、いろいろと試行錯誤を繰り返しながらも一歩一歩前進してきた。そしてこの間、貴重な幾多の資料を集積してきました。私達は、ただ単に75年の過去を振り返るだけでなく、先輩から引き継いだ資料をもとにして、この年を土台にして、共に創立100周年に向けて進むべきであるというのが、ボーマー会長がターゲットとして掲げた「奉仕の火で、道を照らそう」の意味であります。誤解、無知、病氣、飢餓などの人間社会の暗い面に「超我の奉仕」の光をもって照らそうというものであります。

具体的には、意欲と行動力のある会員を増強すると共に外部拡大も大いに進めて、この運動をより多くの人々で分かち合いながら進めてゆかねばなりません。又、ロータリー財団の優秀な奨学生の育成もロータリーにとって誠に大事なことであります。一人の優秀な奨学生を育てればロータリーの理想は幾何級数的に広がるわけで、一人でも多くの奨学生を出せるよう財団への寄付も又大事なことであります。

3H計画はボランティア精神に則り全世界的規模で実施する画期的事業であります。当クラブでは、すでに3H基金を完成され、送金されたことに敬意を表します。

当地区とのマチド地区として第385地区（フィリッピン）が指定されたが、マチド地区との世界社会奉仕活動も大いに前進させなければならないと考えます。

決められた枠の中で大いに親睦を深めながら、すべての活動をロータリー創立75周年にマッチするように進めて下さるよう希望いたします。

◆ 一日出席委員長スピーチ

齋藤栄作君

一日出席委員長というのは、私よく理解していないが、ともかくわがクラブの出席率が悪いので、ガバナー公式訪問の機会でもあるし、一つハッパをかけ

ろというのだらうと思います。そして、チャーターメンバーでもあるし、年もとっているから少し位い恥をかいても良いだらうということで私に当たっただらうと思います。

7月1日現在の当クラブの出席率は89.57%で、私はそう悪くないと思うが他クラブと比較するとやや劣る、認定合格までゆかないという感じがいたします。

出席率がやかましく云われる所以は、出席しなければ活動がだんだん不活発になるからで大事なことで、私が云うまでもありません。たしかに、張り切っている時は出席率も良くなり、だんだんクラブに熱が冷めて来ると出席率が下がって来るような気がいたします。

私の場合は、いつでも例会出席が出来る体勢にあるんですが、昼食後1時間位の昼寝をする習慣が職業柄ついてしまった。そして前日に睡眠不足であると出席が億劫になって休むことがあります。こういうときにはクラブの出席率を悪くして申し訳ないという或る種の責任感を感じます。

私の経験から云うと、今日は昨夜の睡眠不足で例会に出るのが億劫だという消極的な気持ちと、睡眠不足ではあるが出席は義務だから出なければいけないという積極的な気持ちの僅かの差が、出席になるか、欠席になるかの境い目であると思います。

今日、ガバナーの公式訪問を機会に、皆さん決意を新たにして積極的な気持ちで出席を良くして戴きたいと思います。

委員会報告

- ・佐原ガバナーよりスマイル頂戴したこと。 手塚親睦活動委員長
- ・ロータリー財団協力の日の寄付 本日合計 18,361円 丹下国際奉仕委員長
- ・掲示板に次週プログラムを予告すること。 安藤プログラム委員長

出席報告

本日の出席	会員数	71名	欠席者	阿部(襄)君、板垣(広)君、金沢君、川村君、三浦君、三井(健)君、本山君、森田君、中野君、鬘斗君、笹原君、佐藤(昇)君、鈴木(弥)君、玉城君、渡会君
	出席数	56名		
	出席率	78.87%		

前回の出席	前回出席率	77.78%	メア ッ クラブ	五十嵐君一温海R.C 風間君、小池君、森田君、中野君、佐藤(友)君、玉城君、内山君、鷺田君一鶴岡西R.C
	修正出席数	65名		
	確定出席率	91.55%		